

2017年5月29日

日本ロジスティクスファンド投資法人

春日井物流センター竣工式のお知らせ

日本ロジスティクスファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）と矢野建設株式会社が共同で再開発事業を進めていた「春日井物流センター」が完成し、2017年5月26日、愛知県春日井市の同施設内にて竣工式が執り行われました。

竣工式には、「春日井物流センター」に入居する摂津倉庫株式会社の浅野代表取締役社長をはじめ関係者の方々、設計・監理を担当した中日設計株式会社の清谷代表取締役、施工を担当した矢野建設株式会社（以下「矢野建設」といいます。）の矢野代表取締役社長、監修を担当した株式会社久米設計名古屋支社の鈴木執行役員支社長など関係者の方々、三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社（本投資法人の資産運用会社）からは代表取締役社長の棚橋らが参列し、同施設の完成を祝いました。

「春日井物流センター」は名古屋市中心部まで20 km圏内に位置し、東名高速・名古屋高速、国道19号など高速道路・主要幹線道路を通じて中部圏の広域配送拠点の役割とBCP（事業継続計画）拠点の立地条件を備えています。

建物は、鉄骨耐震構造、延床面積約22,281 m²、4階建てのマルチテナント型物流施設として、本投資法人が保有する土地に、再開発されました。また、本投資法人の既存テナントである摂津倉庫株式会社と賃貸契約が締結されています。本投資法人は、原則として竣工後1年以内に建物を取得する予定です。

本投資法人は保有物件の再開発事業を推進し、これまでに大東物流センター（大阪府大東市）、八千代物流センター（千葉県八千代市）、清須物流センター（愛知県清須市）で成功させた実績を有しており、「春日井物流センター」はその第4弾となります。

本投資法人は、今後も物流REITのパイオニアとして優良な物流施設の取得を進めるとともに保有物件の再開発を継続的に実施することで、1口当たり分配金の安定と持続的な成長を目指します。

【施設外観】



【竣工式の様子】



以上

※ 本投資法人のウェブサイト <http://8967.jp/>